

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

事業目標

たゆまぬ革新を通じセラミックス分野の価値ある商品・技術を世界に提供し、産業発展と社会繁栄に貢献。世界一の顧客価値を実現。

連結売上高
1,800億円

連結経常利益
150億円

ROS
8.3%以上

ROIC
9.0%以上

2 中長期の経営戦略

1. グローバル戦略推進

インド市場（TRLKフルメニュー生産・グジャラート州新工場）、欧州セメント・非鉄分野シナジー、ブラジルIBAR社合併、東南アジア拡大。

3. ファーネス・セラミック事業強化

耐火物の材工一体提案、デジタル技術活用効率化。半導体関連需要対応の設備増強、環境分野向け断熱材受注拡大。

2. 成長分野への投資

5年間設備投資を200億円から350億円に増額。海外事業・セラミックス事業を中心に実施。

4. カーボンニュートラル推進

サステナブル社会実現に向け施策を推進。2024年11月に環境ブランドK-GenesisX™を策定。顧客のCO₂削減に貢献。

3 対処すべき課題

① 国内鋼材需要低迷への対応

- ・2024年度粗鋼生産量8,295万トン（前年比4.5%減、過去2番目低水準）
- ・中国の破壊的価格輸出による競争激化への対抗
- ・建設・製造業向け需要低調の継続見通し

② 海外事業拡大の実現

- ・インド市場需要捕捉のための設備投資実行
- ・欧州グループ3社のシナジー拡大
- ・中東・アフリカ、米州、東南アジア市場の販売強化

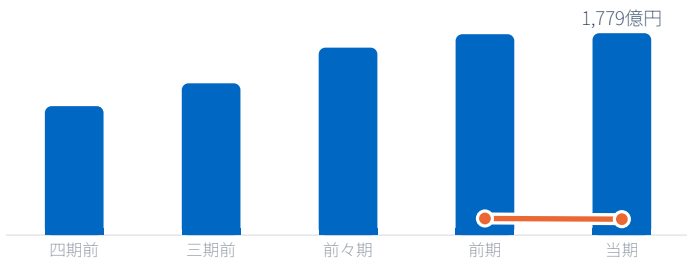
③ サステナブル経営の推進

- ・グローバル人材育成・採用強化
- ・DXによる生産性向上、安全衛生環境の深化
- ・環境ブランドK-GenesisX™認知拡大

面接で使えるポイント

- ・2025見直し経営計画で設定した連結売上高1,800億円、連結経常利益150億円達成への事業戦略とDX推進。
- ・インド・グジャラート州新工場建設、ブラジル合併設立による海外拡大戦略と成長への取り組み。
- ・環境ブランドK-GenesisX™策定によるカーボンニュートラル・サステナビリティ活動の推進と社会貢献。

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,779億円営業利益率
7.9%財務健康度
57点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 53.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
682万円平均年齢
42.3歳平均勤続
13.2年女性管理職
3.3%男性育休
131.4%

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

